

平成29年版

# 不正薬物・銃砲の 密輸入の動向

—白い粉・黒い武器レポート—

財務省関税局調査課

## はじめに

近年、経済・社会のグローバル化・ボーダーレス化の進展を背景として、国際的な物流や人的交流が拡大する中で、貿易・通関手続の国際的調和の動きや迅速通関への要請がますます高まっている。その一方で、国内においては、覚醒剤・指定薬物等の乱用や、拳銃を使用した凶悪事件の発生が大きな社会問題となっている。

政府においては、少年犯罪や凶悪犯罪などが国民の身近なところで発生している現状を踏まえ、「世界一安全な国、日本」の復活を目指し、関係推進本部及び関係行政機関の緊密な連携を確保するとともに、有効適切な対策を総合的かつ積極的に推進することを目的として、平成15年9月に「犯罪対策閣僚会議」が設置され、平成25年12月には、同閣僚会議において、新たな行動計画として「「世界一安全な日本」創造戦略」を策定し、現在、関係省庁が一体となって各種施策を講じている。同閣僚会議の下、覚醒剤などの不正薬物の取締りに関しては、「薬物乱用対策推進会議」が設置され、また、拳銃などの銃器の取締りに関しては、「銃器対策推進会議」が設置され、政府全体として、不正薬物・銃器対策の強化に努めているところである。

このような状況の中、財務省関税局・税関においては、不正薬物・銃砲等のいわゆる社会悪物品の水際取締りを最重要課題の一つとして位置付け、情報収集・分析の強化、関係機関との連携強化、取締機器の増強等の種々の施策を積極的に推進し、水際取締りの強化に取り組んでいるところである。

本冊子は、社会悪物品の水際取締りの重要性に鑑み、我が国における社会悪物品の密輸入の動向、税関の密輸対策等について取りまとめたものである。取締りを担当する方々の執務の参考にしていただくとともに、広く一般の方々に税関が行う水際取締りに対するご理解を深めていただき、税関に対して一層のご協力をいただければ幸いである。

財務省関税局調査課

# 目 次

## I. 不正薬物等の密輸入動向

1. 不正薬物	1
(1) 覚醒剤	1
(2) 大麻	4
(3) 麻薬	5
(4) 指定薬物	5
2. 銃砲	5

## II. 不正薬物等に対する水際取締対策

1. 政府における対策	6
(1) 犯罪対策閣僚会議	6
(2) 薬物乱用対策推進会議	6
(3) 銃器対策推進会議	8
2. 関税局・税関における対策	9
(1) 取締体制の整備	10
(2) 密輸関連情報の収集・分析の強化	10
(3) 取締機器の有効活用	12
(4) 関係機関との連携強化	13
(5) 国際的な情報交換等の推進	14
(6) 監視分野における技術協力	16

## III. 世界における密輸動向等

1. 2016年の不正薬物の密輸動向	17
2. 我が国における主要薬物の世界における動向	18
(1) 向精神薬	18
(2) 大麻等	18
(3) コカイン	19
3. トピックス（その他の薬物(NPS、カート)）	19
(1) NPS	19
(2) カート	19

## IV. 参考資料

1. 不正薬物等の大口密輸事犯摘発事例（トップ3）	21
2. 不正薬物等の摘発実績	22
3. 不正薬物の密輸形態別摘発件数	23
4. 覚醒剤の密輸形態別摘発実績	23

5. 覚醒剤の仕出地別摘発実績.....	24
6. 大麻の密輸形態別摘発実績.....	25
7. 大麻草の仕出地別摘発実績.....	25
8. 大麻樹脂の仕出地別摘発実績.....	25